



C&F LOGISTICS

2019年度

決算説明資料

株式会社C&Fロジホールディングス

1. 決算概要	・・・P2
2. セグメント別営業収益および利益の概要	・・・P6
3. 業態別営業収益の概要	・・・P7
4. 営業原価の分析	・・・P8
5. 連結キャッシュフロー計算書	・・・P9
6. 設備投資実績および減価償却費(実績)	・・・P10
7. 財務指標推移	・・・P11
8. 人員と車両台数の比較(前期末比較)	・・・P12
9. 2020年度 通期業績見通し	・・・P13
10. トピックス 地域別投資案件	・・・P14

※決算説明にあたっての留意点

本文中、C&Fロジホールディングスを「CF」、当社グループの主要事業会社であるヒューテックノオリンを「HN」、名糖運輸を「MU」と表記しております。

決算概要(ハイライト)

■ 営業収益

110,676百万円
(前期比+2.8%)

- ▶ チルド・フローズンともに加工食品を中心とした物流の需要は堅調に伸び、取扱物量が増加。
- ▶ 新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済活動の停滞により、一部取扱物量は減少しているが、年度末に発生した事象であったため、2019年度決算における影響は限定的であった。

■ 経常利益

5,029百万円
(前期比+16.9%)

- ・物量の増加に伴う労務費・外注委託費の増加
 - ・人件費相場の継続的な上昇による労務費の増加
 - ・働き方改革への対応による労務費の増加
 - ・従業員の処遇改善と福利厚生の充実による労務費の増加
- ▶ 上記のような悪化要因によるコスト増加を、今期の増収の範囲内にとどめ、増益を確保。

■ ROE

8.9%
(前期比+1.2ポイント)

- ▶ 増収に伴う税引後当期純利益の増加が寄与。

決算概要(ハイライト)

(単位:百万円/Millions of yen)

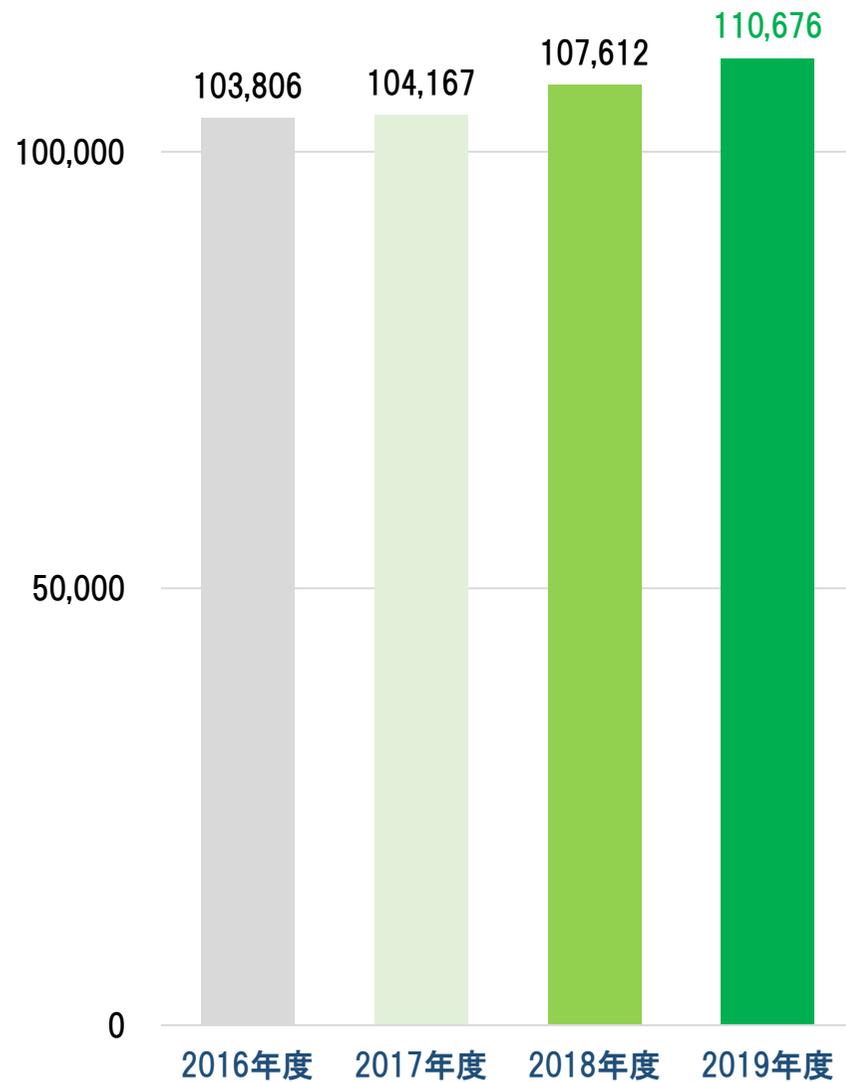
	前期実績 FY2018 results		当期実績 FY2019 results				当期業績予想 (注1) FY2019 forecasts		
	金額 Amount	収入比 Ratio to Operating revenue	金額 Amount	構成比 Structural ratio	増減額 Increase/ Decrease	増減率 Increase/ Decrease rate	金額 Amount	収入比 Ratio to Operating revenue	増減額 Increase/ Decrease
営業収益 Operating revenue	107,612	100.0%	110,676	100.0%	3,063	2.8%	110,000	100.0%	676
営業原価 Cost of sales	99,439	92.4%	101,696	91.9%	2,256	2.3%	-	-	-
販売費及び一般管理費 Selling, general and administrative expenses	4,084	3.8%	4,122	3.7%	38	0.9%	-	-	-
営業利益 Operating income	4,088	3.8%	4,856	4.4%	768	18.8%	4,500	4.1%	356
経常利益 Ordinary income	4,301	4.0%	5,029	4.5%	727	16.9%	4,500	4.1%	529
親会社株主に帰属する当期純利益 Net income attributable to owners of the parent	2,782	2.6%	3,432	3.1%	649	23.3%	3,100	2.8%	332

(注1)2019年5月8日付で公表した2019年度の業績予想値になります。

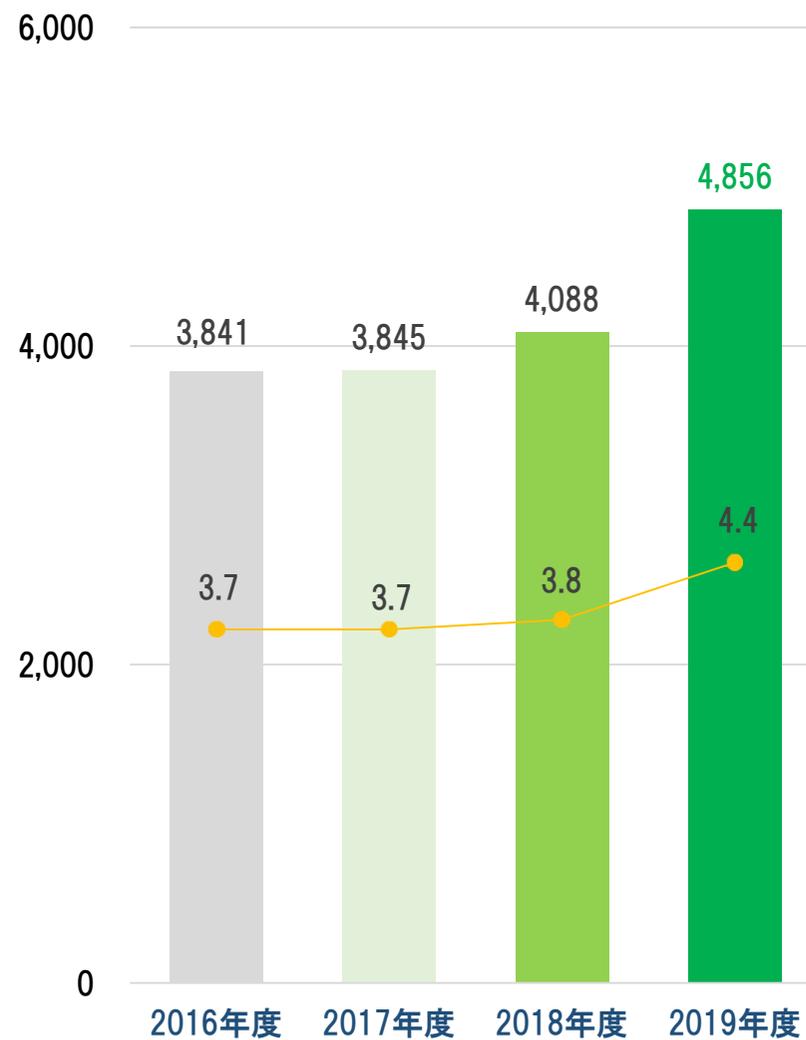
決算概要(推移)

(百万円/Millions of yen)

営業収益



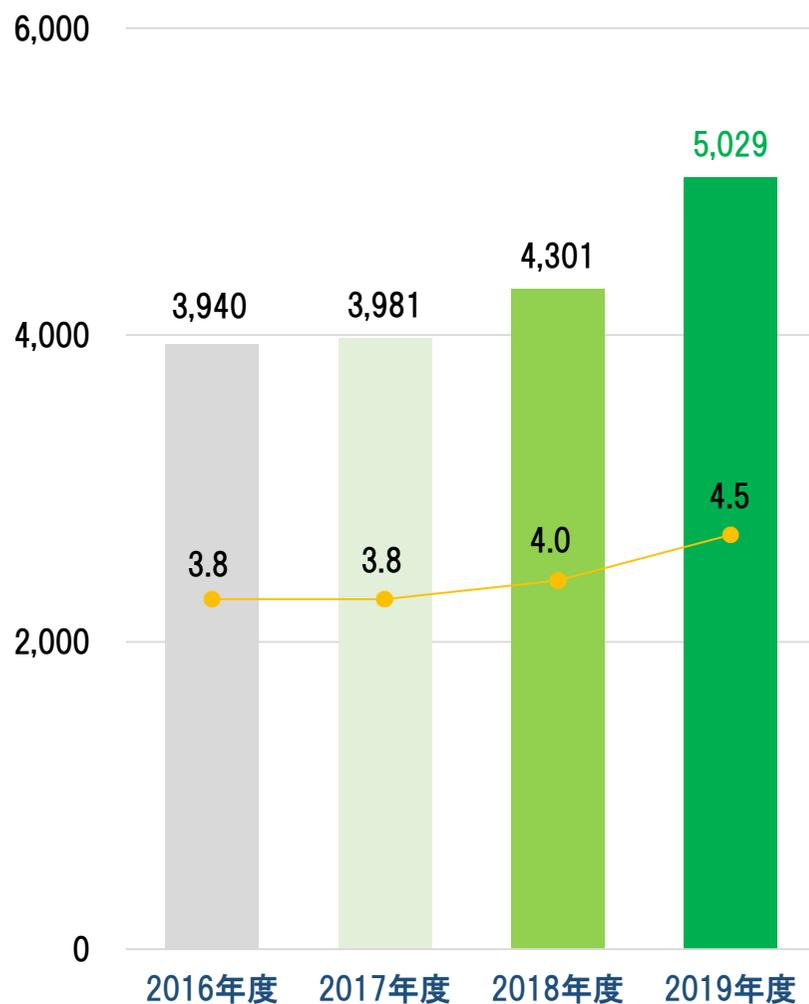
営業利益



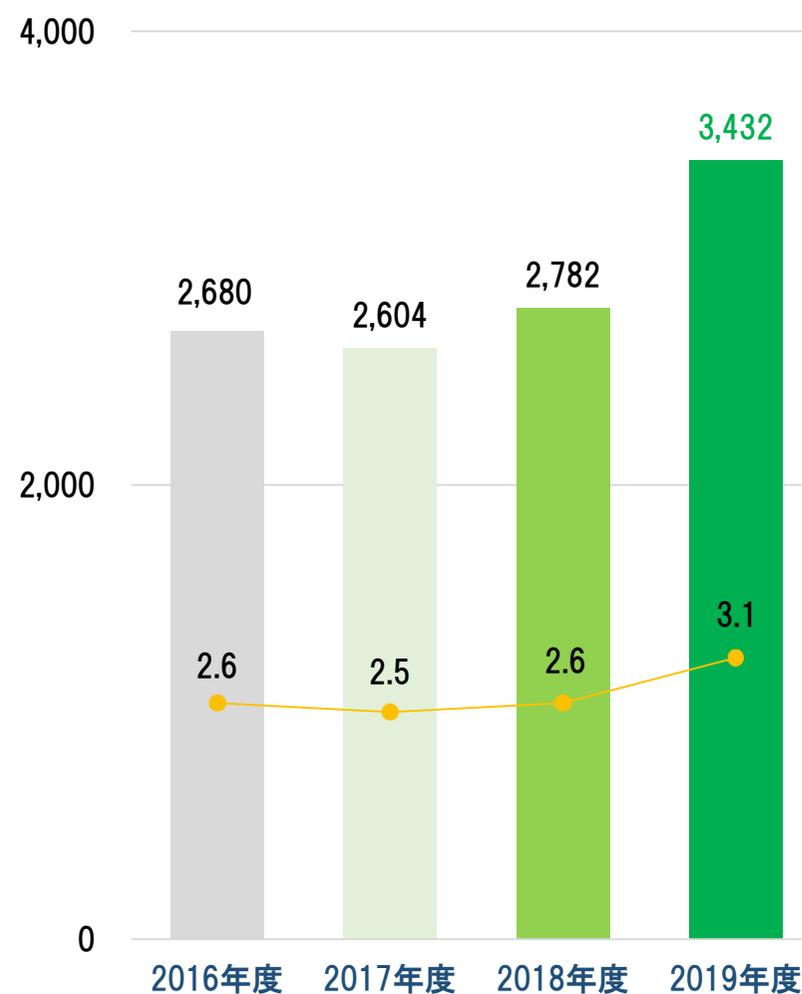
決算概要(推移)

(百万円/Millions of yen)

経常利益 ● 利益率



親会社株主に帰属する当期利益 ● 利益率



セグメント別営業収益および利益の概要

(単位:百万円/Millions of yen)

		前期 FY2018		当期 FY2019			主な要因 Main factors
		金額 Amount	構成比 Structural ratio	金額 Amount	構成比 Structural ratio	対前期増減率 Increase/ Decrease rate	
TC事業 <small>(通過型センター事業)</small> Transfer Center	営業収益	71,836	66.8%	72,708	65.7%	1.2%	・チルド商品の取扱物量増加 ・適正料金の収受 ・営業所の撤退および一部取引先業務の縮小
	セグメント利益 (利益率)	4,460 6.2%	53.3%	4,591 6.3%	50.3%	2.9%	・営業所の撤退および業務の自社化推進による外注費の削減
DC事業 <small>(注1)</small> <small>(保管在庫型物流事業)</small> Distribution Center	営業収益	33,898	31.5%	36,118	32.6%	6.5%	・冷凍食品の取扱物量増加 ・適正料金の収受等
	セグメント利益 (利益率)	3,619 10.7%	43.3%	4,269 11.8%	46.8%	18.0%	・増収に伴う利益確保 ・メイトウベトナム第二倉庫のフル稼働による増益
その他 <small>(注2)</small> Others	営業収益	1,876	1.7%	1,849	1.7%	△1.5%	
	セグメント利益 (利益率)	286 15.3%	3.4%	270 14.6%	3.0%	△5.7%	

(注1)『DC事業』にはベトナム事業が含まれております。

(注2)『その他』には警備輸送業、病院関連物流業、人材派遣業、および保険代理店業等が含まれております。

業態別営業収益の概要

(単位:百万円/Millions of yen)

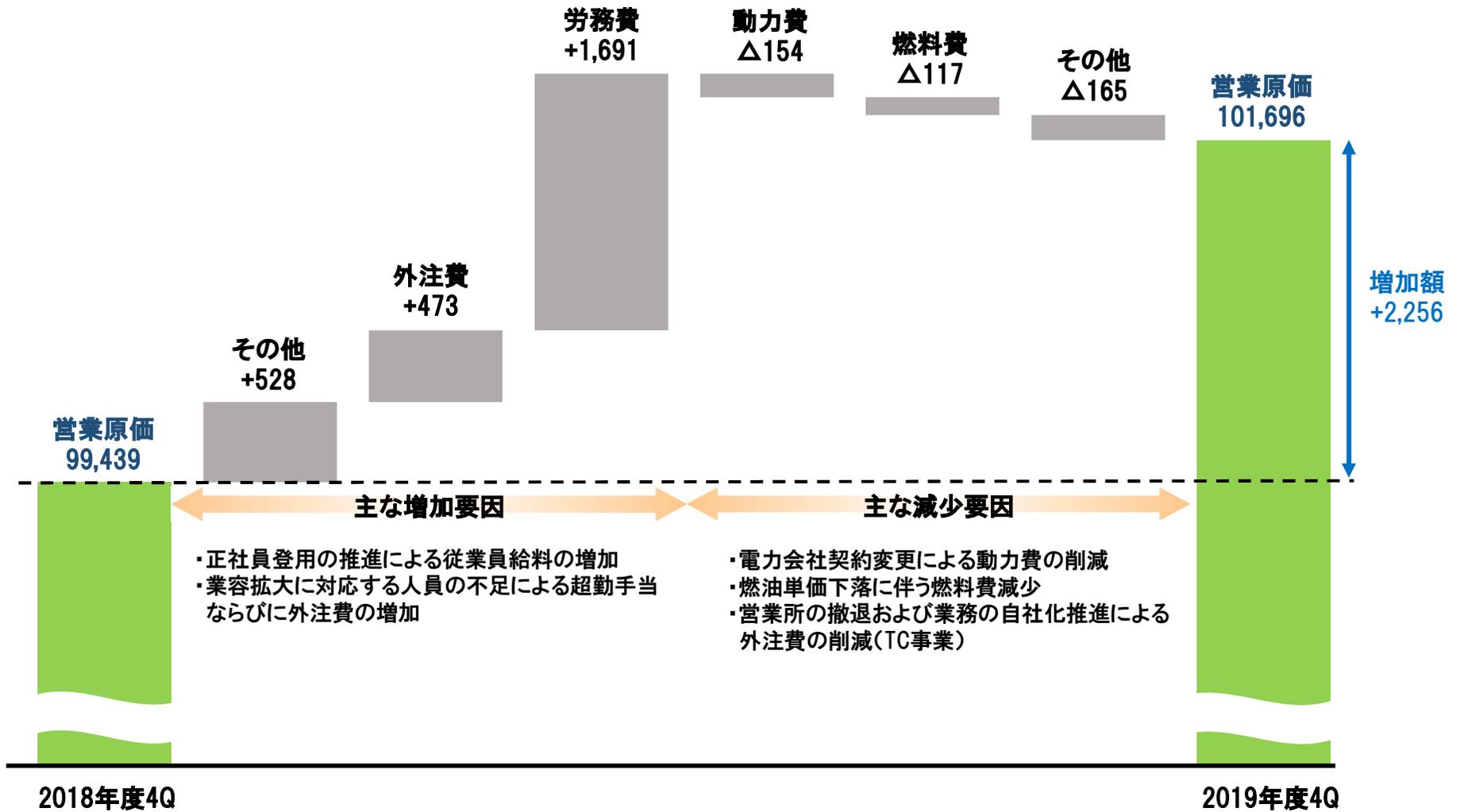
	前期 FY2018		当期 FY2019				主な要因 Main factors
	金額 Amount	構成比 Structural ratio	金額 Amount	構成比 Structural ratio	増減額 Increase/ Decrease	増減率 Increase/ Decrease rate	
共同配送 (注1)	61,167	56.8%	63,458	57.3%	2,291	3.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冷凍食品の取扱物量増加 ・ 量販店、CVS向けのチルド商品の取扱物量増加 ・ 適正料金の收受
コンビニエンスストア物流	16,002	14.9%	15,645	14.1%	△ 356	△2.2%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 営業所の撤退等 ・ 新規営業所の稼働開始
チェーンストア物流	13,749	12.8%	13,879	12.5%	130	1.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・ HN一部業務の縮小
問屋物流	9,548	8.9%	10,143	9.2%	594	6.2%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給食関連食材の取扱物量増加
保税・加工 (注2)	2,740	2.5%	2,869	2.6%	128	4.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保税貨物の取扱物量増加
その他	4,404	4.1%	4,679	4.2%	274	6.2%	<ul style="list-style-type: none"> ・ メイトウベトナム第二倉庫フル稼働に伴う増収(+198)
【合計】	107,612	100.0%	110,676	100.0%	3,063	2.8%	

(注1)『共同配送』はHNIにおけるフローゾン(DC事業)およびMUにおけるチルド(TC事業)を合算した数値になります。

(注2)『保税・加工』はHNIにおけるDC事業での外貨取扱および野菜等のパッケージ詰め加工(ミックスベジタブル等)による営業収益を合算した数値になります。

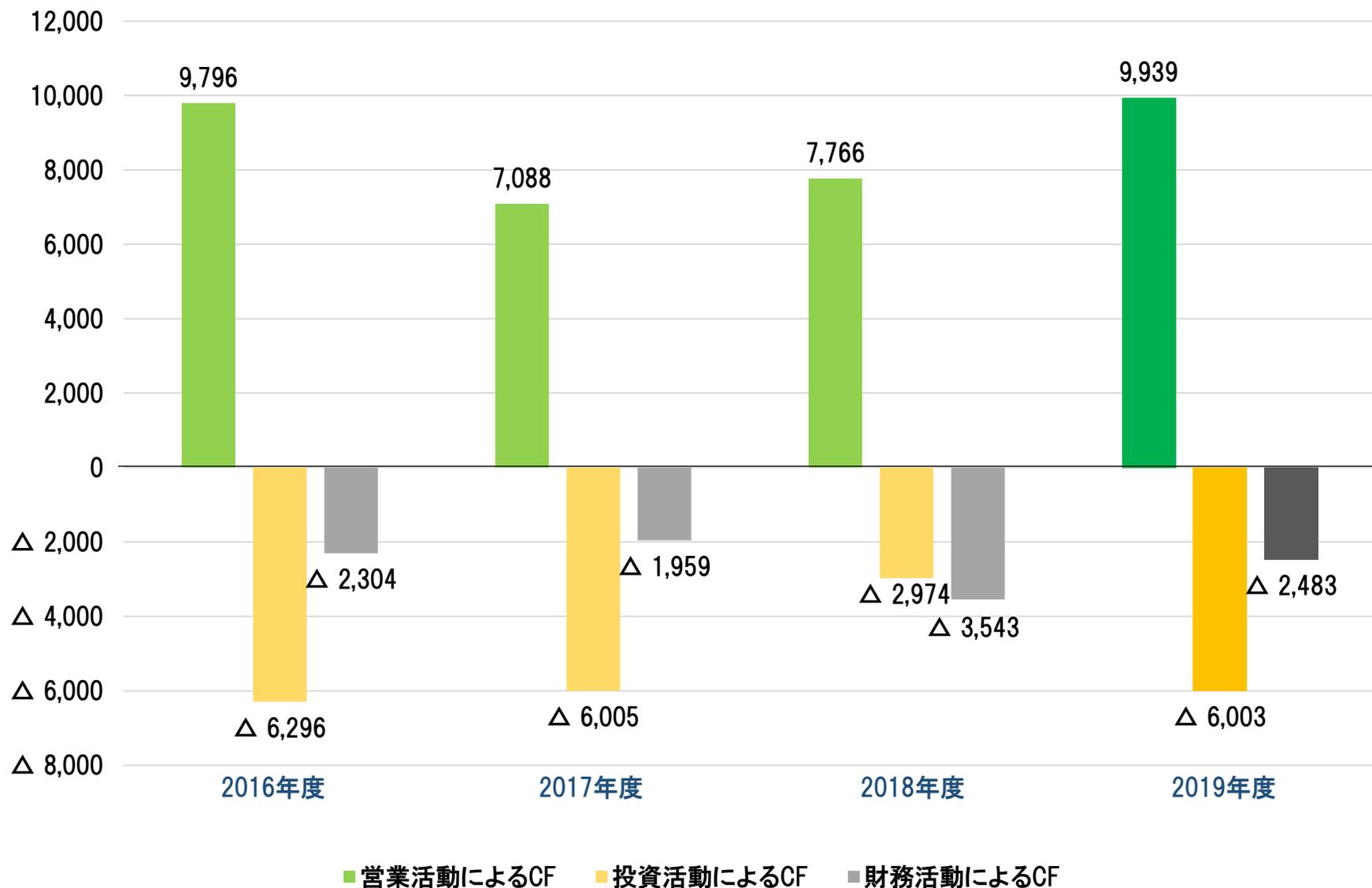
営業原価の分析

(単位:百万円/Millions of yen)

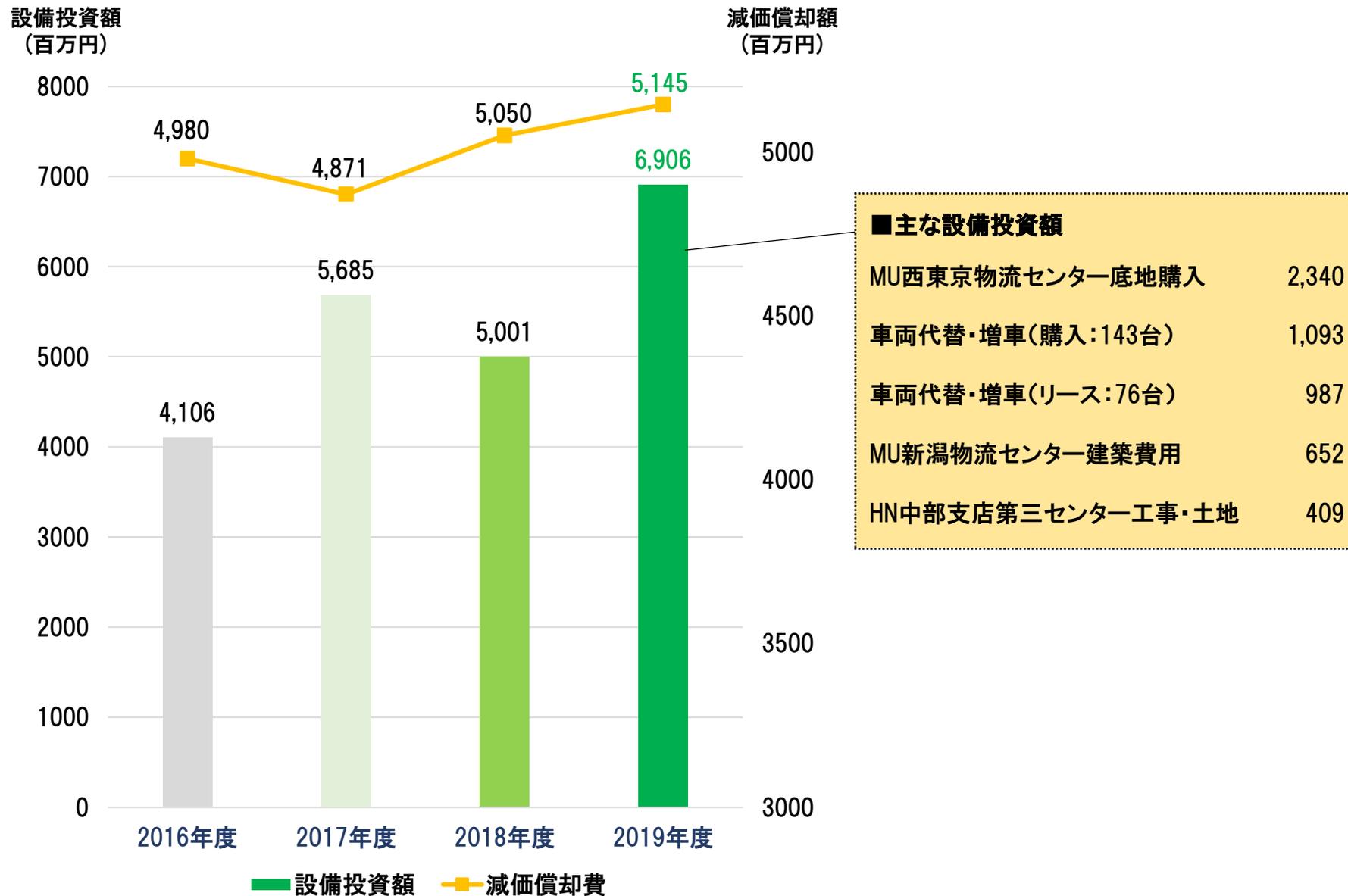


連結キャッシュフロー計算書

(単位:百万円/Millions of yen)



設備投資実績および減価償却費(実績)

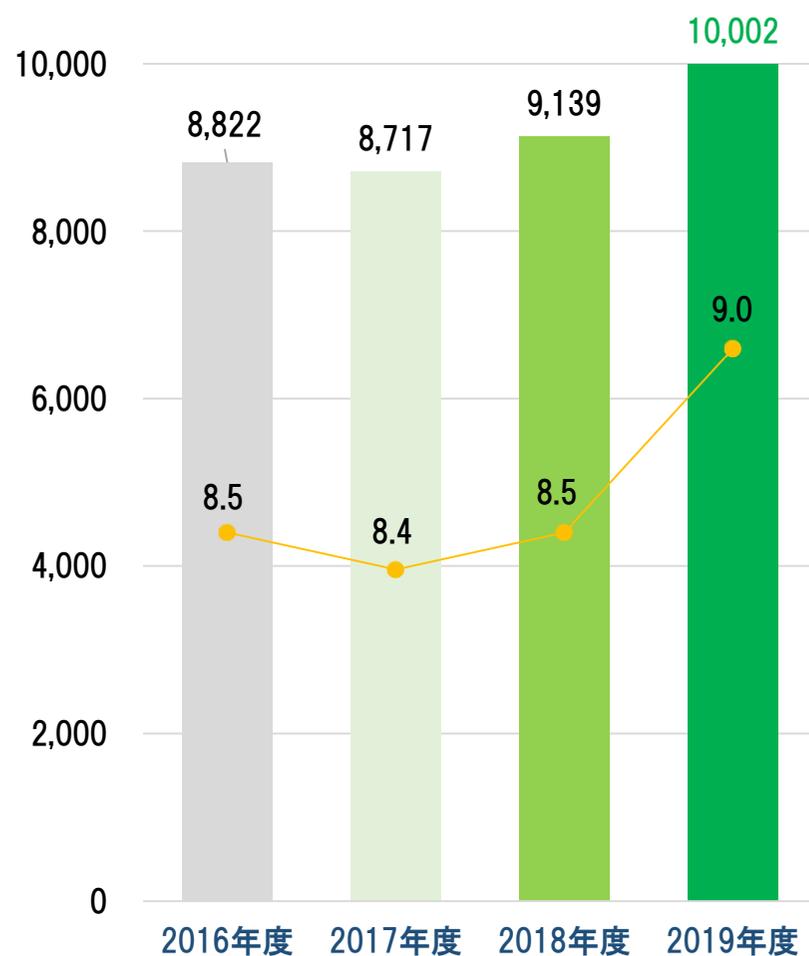


財務指標推移

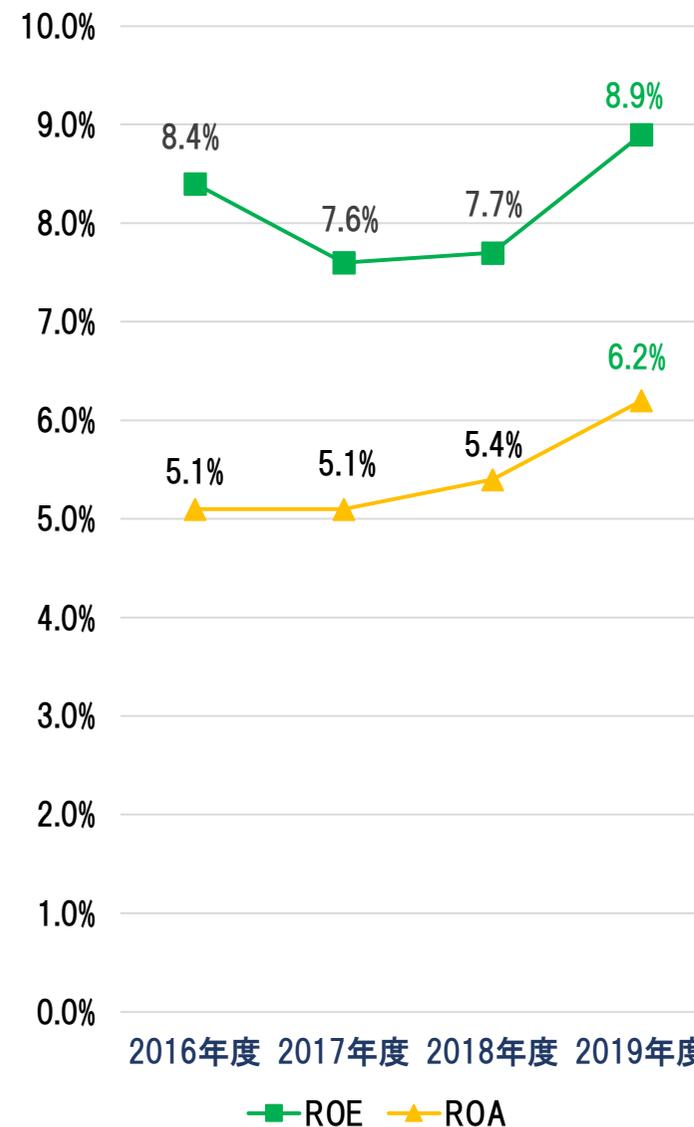
(百万円/Millions of yen)

EBITDA

● EBITDAマージン



ROE・ROA



人員と車両台数の比較(前期末比較)

(1)人員の比較

(単位:人)

	前期末 (March 31, 2019)	当期末 (March 31, 2020)	増減 Increase/Decrease	主な要因 Main Factors
社員 (内、ドライバー)	4,872 (2,288)	5,150 (2,447)	278 (159)	・新卒者定期採用(112名) ・正社員登用による増加
契約社員・臨時要員 (内、ドライバー)	6,786 (1,713)	6,526 (1,596)	△ 260 (△ 117)	・正社員登用による減少 ・営業所撤退による人員減
合計 (内、ドライバー)	11,658 (4,001)	11,676 (4,043)	18 (42)	

(2)車両台数の比較

(単位:台)

	前期末 (March 31, 2019)	当期末 (March 31, 2020)	増減 Increase/Decrease
大型車	641	657	16
中型車	1,514	1,521	7
小型車	457	468	11
現金輸送車	128	130	2
合計	2,740	2,776	36

今後の我が国経済は、新型コロナウイルス感染症が世界規模で感染地域を拡大させ、終息時期の見通しが不透明である中、緊急事態宣言により先行きは非常に不透明な状況であります。

このような状況の中、2020年度の連結業績見通しは、算出するための情報が不十分であり、現段階において合理的に算定することが困難なことから未定とさせていただきます。

連結業績見通しの開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

トピックス 地域別投資案件

- ”投資予定額”は当該案件の総投資予定額となります。
- 現時点で検討段階の投資案件も含まれております。



トピックス ～MU 新潟物流センター

名糖運輸株式会社グループにおきまして、新潟地区の既存共同配送物流拠点の賃貸借契約が2020年に満了することから、同地区におけるコンビニエンスストア物流の将来的な業容拡大への対応も視野に入れ、新規物流施設を建築いたしました。2020年6月より稼働開始予定となります。

- (1)住所：新潟県新潟市西蒲区漆山(漆山企業団地)
- (2)面積：12,329㎡(3,729.5坪)
- (3)建築面積：2,960㎡(895 坪)
- (4)延床面積：2,596㎡(785 坪)
- (5)温度帯：冷蔵・常温



【竣工後外観】

◎主要エリア・スポットからのアクセス

- 新潟市 市街地(新潟駅周辺) …約30分
- 北陸自動車道 巻潟東IC …約1分
- トランスメイト新潟営業所 …約20分



【周辺地図】

トピックス ~HN 蓮田物流センター

株式会社ヒューテックノオリンにおきまして、業容拡大に伴い、以下の建物について定期建物賃貸借契約を締結いたしました。既に建築工事に入っており、2020年度に引渡しおよび稼働予定となっております。

- (1)住 所 : 埼玉県蓮田市大字井沼字清水531番1他
- (2)敷地面積 : 16,379.12㎡(4,954.68坪)
- (3)建築面積 : 7,526.73㎡(2,276.83坪)
- (4)延床面積 : 12,682.59㎡(3,836.48坪)
- (5)温 度 帯 : 冷凍・冷蔵

◎主要エリア・スポットからのアクセス

- 東北自動車道 久喜IC …約15分
- 首都圏中央連絡自動車道
白岡菖蒲IC …約10分
- HN関東中央支店 …約6分



【建築工事の様子】



【周辺地図】

トピックス ~HN 中部支店第三センター

株式会社ヒューテックノオリンにおきまして、業容拡大に伴う既存物流センターの狭隘化に対応するため、既存センターの隣地に増設棟を建築いたします。既に造成段階に入っており、2021年度に引渡しおよび稼働予定となっております。

- (1)住 所 : 愛知県小牧市大字入鹿出新田字村北69-1他
中部支店隣接地
- (2)敷地面積 : 8,232.36㎡(2,490.28坪)
- (3)建物面積 : 5,343.49㎡(1,616.40坪)
- (4)延床面積 : 10,165.23㎡(3,074.98坪)
- (5)温 度 帯 : 冷凍・冷蔵

◎主要エリア・スポットからのアクセス
東名高速道路 小牧IC …約7分



【造成工事中的の様子】



【周辺地図】

トピックス ~MU 新埼玉物流センター

名糖運輸株式会社におきまして、業容拡大等による取扱物量の増加に伴う既存の基幹物流センターの狭隘化に対応するため、大型の代替物流センターの建築をいたします。既に造成段階に入っており、2021年度に引渡しおよび稼働予定となっております。

(1)借地住所 : 埼玉県所沢市中富字月野原

(2)面積 : 14,738.99㎡(4,458.5坪)

(3)建築面積 : 4,778.4 ㎡(1,445 坪)

(4)延床面積 : 12,072.8 ㎡(3,652 坪)

(5)温度帯 : 冷凍・冷蔵

◎主要エリア・スポットからのアクセス

関越自動車道 所沢IC …約15分
MU埼玉物流センター …約12分
MU所沢物流センター …約15分



【建築工事の様子】



【周辺地図】

低温物流の新たな価値を創造します。



C&F LOGISTICS

- ※ 本資料は、2019年度の当社の連結決算公表時(5月12日)の数値をベースに、作成日現在(5月22日)において、入手可能な情報に基づき作成したものです。
- ※ 今後の業績等につきましては、様々な要因によって変動する可能性がありますので、お含みおきください。
- ※ 本資料は当社グループの決算概要をご理解いただくことを目的として作成したものであり、株式会社C&Fロジホールディングスの株式等の売買の勧誘を目的とするものではありません。

本資料に関するお問い合わせ先
株式会社C&Fロジホールディングス
TEL:03-5291-8100 FAX:03-5291-6150
広報IR部/団 俊貴